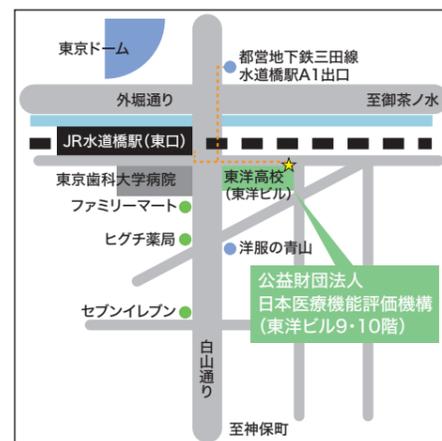


## 組織概要

公益財団法人日本医療機能評価機構

Japan Council for Quality Health Care (JQ)

設立 1995年(平成7年)7月27日  
理事長 河北 博文  
住所 〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-4-17 東洋ビル  
電話 03-5217-2320  
Fax 03-5217-2327  
Email info@jcqhc.or.jp  
Website http://www.jcqhc.or.jp  
主な出捐団体 厚生労働省/日本医師会/日本病院会/全国自治体病院協議会  
/全日本病院協会/日本医療法人協会/日本精神科病院協会  
/日本歯科医師会/日本看護協会/日本薬剤師会/日本病院  
薬剤師会/健康保険組合連合会/国民健康保険中央会 等



# 医療の質と安全の向上をめざして



# 医療の質と安全の向上をめざして

私たち日本医療機能評価機構は、  
国民の健康と福祉の向上に貢献することを目的に、  
1995年に設立された公益財団法人です。

## 理念

私たちは、倫理と自律性を重んじ、中立的・科学的な立場  
で医療の質・安全の向上と信頼できる医療の確保に関する  
事業を行い、国民の健康と福祉の向上に寄与します。

## 価値

- ・患者・家族、医療提供者等すべての関係者と信頼関係を築き、協働すること
- ・どこにも偏らず公正さを保つこと
- ・透明性を確保し、社会に対し説明責任を果たすこと
- ・医療の質・安全の向上を支援するため、科学的・専門的な見地から総合力を発揮すること
- ・より高い目標に向かって挑戦し続けること

## 国際認定 (IAP) の取得について

病院機能評価事業は、国際医療の質学会 (ISQua) が実施している International Accreditation Programme (IAP) の「項目認定」と「組織認定」を取得しました。これにより、評価項目と組織体制が国際的な水準にあると認められました。

私たちも第三者評価を活用して継続的な改善に取り組んでいます。



## 国際的な活動

### 〔海外との連携〕

医療の質と安全の向上に取り組む各国の組織や専門家と連携して、最新の情報を発信するとともに、各事業の改善に活用しています。海外からの研修等にも協力しています。



## 病院機能評価事業

### 〔信頼される病院づくり〕

病院の運営管理や提供される医療について、中立的な立場から評価することにより課題を明らかにし、今後の改善活動を継続的に支援します。また、病院の職員を対象に、医療の質・安全に関する学習の場を展開しています。



## 認定病院患者安全推進事業 (PSP)

### 〔患者安全の推進〕

病院機能評価の認定を取得した病院の有志が中心となり、患者安全の推進を目的に活動します。業務の中で悩んでいることや、課題に感じていることを収集して、部会やセミナー等において検討し活動成果を全国に還元しています。



# 真

質の高い医療を実現するために何が必要なのかを、  
様々な事業を通じて共に考え、医療の質と安全の  
向上を支援します。

## 医療事故情報収集等事業 / 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業

### 〔医療事故情報の収集・分析〕

医療事故の情報やヒヤリ・ハット事例を収集・分析し、医療事故の発生予防・再発防止を推進します。分析結果など、医療安全対策に役立つ情報をホームページなどを通じて広く社会に提供しています。



## EBM医療情報事業 (Minds)

### 〔診療ガイドラインの普及推進〕

科学的根拠と患者の価値観を重視した診療ガイドラインをインターネットを通じて提供し、患者と医療者の双方が納得した上で最善の治療を選択できるよう支援しています。



## 産科医療補償制度運営事業

### 〔補償・原因分析〕

分娩に関連して発症した重度脳性まひのお子様とご家族の経済的負担を補償します。また、原因分析を行い、再発防止に役立つ情報を提供することにより、紛争の防止・早期解決および産科医療の質の向上を図ります。

